

令和5年11月28日

府民の皆様へ

一般社団法人 京都府薬剤師会
会長 河上 英治

薬局における緊急避妊薬の一般販売に向けたモデル的調査研究について

平素より本会業務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、日本薬剤師会が厚生労働省医薬局審査管理課の委託を受け、「緊急避妊薬販売に係る環境整備のための調査事業」を各都道府県薬剤師会において実施することとなりました。

本事業は、緊急避妊薬に関する厚生労働省「医療用から要指導・一般用への転用に関する評価検討会議」の取りまとめを受け、今後の一般販売化の検討に際しての情報収集を目的とした調査研究事業です。京都府においては緊急避妊薬の調剤実績のある薬局を中心に緊急避妊薬（処方箋医薬品）の試行的な販売を行う3薬局が協力いたします。

目的と実施内容等は次のとおりです。なお、対象医薬品は調査研究として販売可能とされるため、調査研究参加薬局以外では販売ができませんのでご理解の程、お願い申し上げます。

記

（目的）

一定の要件を満たす特定の薬局（3 薬局）に限定し、試行的に女性へ緊急避妊薬（処方箋医薬品）の販売を行うこと（処方箋医薬品の取扱に関する通知の一部改正が必要）を通じ、緊急避妊薬の適正販売が確保できるか、代替手段（チェックリスト、リーフレット等）の活用等でも問題ないか等を調査解析する。

（特定薬局の調査実施内容）

緊急避妊薬（処方箋医薬品）の試行的販売を行う薬局における、緊急避妊薬の試行的販売の全事例及び処方箋に基づく緊急避妊薬の調剤の全事例を対象とし、販売時の状況等についての情報収集。

（事業実施期間）

令和5年11月28 日から令和6年3月29 日まで

（事業に関する問い合わせ先）

一般社団法人京都府薬剤師会 TEL (075) 551-0376

緊急避妊薬販売に係る環境整備のための調査事業（厚生労働省医薬局医薬品審査管理課委託事業）ホームページ

<https://www.pharmacy-ec-trial.jp/>